



宇美町スポーツ少年団

〒811-2121 糟屋郡宇美町平和1-1-1

宇美町住民福祉センター内

Tel 092-933-2784・Fax 933-2741

Eメール umi-machi.j.s.c.a@leo.bbq.jp

編集:スポーツ少年団事務局

リーダーを育成して単位団を活性化しよう ジュニアリーダースクールに54人が参加



1月12日～14日に、篠栗町の県立社会教育総合センターにおいて、宇美町スポーツ少年団ジュニアリーダースクールが開かれました。

ジュニアリーダースクールの目的の一つに、「リーダーを育成して、単位団を活性化しよう!」と掲げています。実際にジュニアリーダースクールに参加者を送り出している単位団は、活動内容が充実し団員拡大に成功している団が多くあります。

ACPの実技講習に始まり、「スポーツ少年団とは?」「リーダーとは?」「スポーツ少年団の国際交流」等の講義、野外炊飯でのカレー作り、キャンドルの集いやレクリエーション研修等盛りだくさんの内容でしたが、参加者たちも多くを学び、新チームのリーダーとして活躍してくれそうです。



ジュニアリーダースクールに参加したリーダーたちは、班付リーダーとして参加者を引っ張りました。自らも大きく成長したようです。



偶数付きの第3日曜に定例会を行っています。ジュニアリーダースクールのレク研修を企画中です。

宇美町スポーツ少年団リーダー会では、只今新規会員大募集中です。

ジュニアリーダースクールをはじめ、県のリーダー研修会などの参加者が新たに入会し、2月末で約30人の会員が在籍しています。

今年は、シブス活動交流会でのオープニングレクの担当や日中交流の受入、九プロや全国スポーツ少年大会への派遣を行う予定です。

また、ジュニアリーダースクールでは企画・運営を行います。沢山参加してくださいね。そしてリーダー会に入会して、私たちと一緒に活動しよう!

只今! 新規会員大募集中!
宇美町リーダー会

宇美八幡宮奉納演武会 宇美町合気道祥雲塾



最後の演武会

宇美町合気道祥雲塾 長井 雛子

私の所属する宇美祥雲塾では、中学三年生までが少年部と決まっています。私は今、中学三年生。少年部で演武会に出られるのは今回が最後でした。だからこそ、この演武会は「私にとっての合気道」を見つめ直す良い機会でした。

私が合気道を始めたのは小学四年生の時です。当時は正座や礼といった基本、合気道の本質が見えておらず、そういう動作をおろそかにしていました。ひたすらに「先輩がしている派手で格好良い、一発で敵を倒せるような技をしたい」と思っていました。

なので、今回の演武会で技を決める時は、敢えて「基本の技」に立ち返ろうと決めました。演武会は「試合」ではなく「演武」を神様に見せるものだからです。



神様に見て頂くものは中途半端にはできないと思いました。また、挨拶をきちんとする、掃除の時に人一倍丁寧に感謝を込めて掃除する等の目標を立てました。それを続ける事で、合気道の本質である「礼儀」と「感謝」を学ぶことができました。

演武会前は、先生方に技の細かい所を教えて頂いたり、友達と技を教え合ったりしました。普通の稽古でしている事なのに、特別な感じがして、楽しいけど少し寂しいような気持ちで演武会準備期間を過ごしました。

私は今回の演武会を通して、人を思いやる武道である合気道にもう一段深くはまりました。合気道に出会えて良かったです。これからも続けていきたいです。

第6回宇美オーシャンカップ 原田バンビーズが準優勝



平成30年11月23日(祝)に、第6回宇美オーシャンカップが女子8チームで開かれ、原田バンビーズが決勝まで進み、熱い戦いを繰り広げてくれました。宇美町の3チームのキャプテンに感想を聞きました。

〈桜原ミニバス・小田原穂華〉今回、連覇を目指して試合に挑みましたが、自分達のプレーをする事が出来ず、3位という悔しい結果に終わりました。慌てず自分達のペースで試合運びができるように、これからもコーチの元、みんなで刺激し合いながら練習に励んでいきたいと思います。

〈宇美ドリダン・直江胡桃〉私はオーシャンカップを通して、下級生は全く1対1に行けてなかったけど、行こうとする姿勢を見ることが出来ました。今後の練習試合やカップ戦などでオーシャンカップみたいに下学年も頑張りたいと思います。来年は優勝出来るように頑張りたいです。

〈原田バンビーズ・平田理乃〉結果は、優勝できず準優勝だったけど、いい試合が出来たと思うので良かったです。6年生が出場できる試合はあとわずかなので、この試合の失敗や成功をいかして頑張りたいです。

15年目で初の全国大会出場 UGTCジュニア陸上教室



UGTCは、小中学生を対象に活動をしています。15年目にして初めての全国大会出場者を輩出しました(しかも小中学生のどちらも)!

陸上競技を通して、運動することの楽しさや走・跳・投の基礎を習得し、子ども達の体力・運動能力の向上を目指していますが、全国大会などトップレベルの活躍も子ども達には大きな刺激となるため、引き続き両立を目指して活動を進めていきたいです。(UGTCコーチ:藤木)

【全国大会出場者】

第34回全国小学生陸上競技交流大会(8月18日、横浜・日産スタジアム)

伊之坂 ジェイミ(宇美小6年) ジャベリックボール投
第49回ジュニアオリンピック陸上競技大会(10月14日、横浜・日産スタジアム)

梅木 南美(宇美中3年) Aクラス砲丸投

藤木 なな美(宇美中1年) 共通女子400mリレー

リーダー会に入ると国際交流や国内交流に参加するチャンスが巡ってきます。君もリーダー会に入ろう!

気合で寒さを吹き飛ばせ！ 誠心館空手道宇美合同納会



平成30年12月15日(土)に、宇美町立武道館において、幼稚園児から一般選手・役員・審判団を含め約100名が参加し、宇美町スポーツ少年団の工藤本部長の激励の挨拶を受け、平成最後の合同納会が開かれました。

参加者全員による迫力ある基本動作の演武から始まり、鍛錬された技を競い合った組手・型・古武道の集団・個人演武を披露し一年を締め、新しい時代に繋がる合同納会でした。

この勢いで来年の干支にも習い、猪突猛進で飛躍の一年になるよう努力していきたいです。

組手試合の成績は次のとおり

宇美支部(宇)・宇美八幡支部(八)・山ノ内本部(山)・粕屋支部(粕)

①小学生1・2年男女の部 優勝:石田遼汰朗(宇) 二位:西 幸哉(八) 三位:吉村煌稀(八)

②小学生3・4年男女の部 優勝:倉津希望(山) 二位:御手洗壱嘉(宇) 三位:小西雄大(宇)

③小学生5・6年女子の部 優勝:麻生果南実(八) 二位:倉津愛望(山) 三位:中園翠希(山)

④小学生5・6年男子の部 優勝:友野龍大良(粕) 二位:朝妻大輝(粕) 三位:亀山歩夢(宇)

⑤中学生男子の部 優勝:山本琉矢(宇) 二位:徳丸翔汰(宇) 三位:佐々木玲於(宇)

⑥中学・高校女子の部 優勝:中園陽菜(山) 二位:山本藍音(宇)

⑦高校生男子の部 優勝:井上翔太(宇) 二位:岩下 稜(宇) 三位:今泉智貴(宇)

宇美町招待ジュニアソフトボール大会 20チームが熱戦



平成30年11月11日(日)「宇美町招待ジュニアソフトボール大会」が開催されました。

この日は、秋晴れに恵まれ、爽やかな陽気の中、子ども達はハツラツとしたプレーでグラウンドを駆け回っていました。予選は宇美中学校と寺浦運動広場にて行われ、20チームが4パートのリンク方式で戦いました。

決勝トーナメントには、残念ながら宇美町のひばりが丘チェリオ・明治バイソンの2チームは残ることが出来ませんでしたが、両チームとも、6年生を中心に善戦することが出来ました。

〈優勝〉吉塚クリップス

〈準優勝〉タートルズ板付クラブ

第13回宇美町ソフトボール下級生大会 ちびっこ団員がハッスルプレー



10月21日(日)第13回宇美町ソフトボール下級生大会が、寺浦運動広場、宇美中学校グラウンドで開催されました。4年生以下で編成された20チームが参戦し、日頃の練習の成果を各パートで発揮しました。

元気いっぱい、はつらつプレーに会場は大いに盛り上がりました。いつもはメインで出場している5・6年生は、ベンチワークや応援などサポートに徹します。宇美町ジュニアソフトボール連盟のひばりが丘チェリオと明治バイソンは惜しくも予選敗退してしまいましたが、悔しい気持ちをバネに次に向かって頑張っていきます。

〈優勝〉玄海ヤッホー(玄海グリーンリーグ所属)

〈準優勝〉香椎東ハリケーンズ(福岡フレンドシップリーグ所属)

どの単位団でも入団できるよ！(ミニバスは校区分けあり) 自分に合った種目、単位団を探してみよう！

宇美八幡宮奉納剣道大会で中学女子が見事優勝 宇美剣友会少年剣道



宇美八幡宮奉納少年剣道大会を終えて 宇美剣友会少年剣道 堀 日乃

私は、宇美八幡宮奉納少年剣道大会で、「チームワークの大切さ」を学びました。

まず1回戦目、先鋒だった塚本さんが2本勝ちをしてくれて、次は中堅の私です。絶対に流れを崩さず、勝つように強気で挑みました。結果は3人全員2本勝ちでき、2回戦に進めました。2回戦でも、1回戦同様に全員勝つことができ、3回戦に進めました。

3回戦では、先鋒、中堅ともに引き分けで大将戦となり、永井さんが見事に2本勝ちをしてくれたおかげで、決勝へと進むことが出来ました。決勝戦の前に先生から「落ち着いていつも通りの試合をしたら大丈夫」という言葉と永井さんから「落ち着いて、あせらなくていいよ」と言葉をかけてもらいました。先鋒が2本勝ちをしてくれて、あせらずにつなげようとしたけれど、相手に1本取られてしまいました。結果は、大将が2本勝ちして優勝することが出来ました。この優勝という結果が出たのも、チームワークを大切に1試合1試合頑張ったからだと思います。

これからもまだ試合はありますが、チームワークを大切に良い結果が残せるように日々の稽古を頑張りたいと思います。

福岡県剣道交流大会 宇美剣友会少年剣道が大健闘!!



6年 緒方 昊

11月4日に福岡県スポーツ少年団剣道交流大会が開かれました。去年、先輩の永井晴君が個人戦で優勝したので、「今年は僕が優勝するぞ!」という気持ちで臨みました。

一回戦、自分では調子がよく、僕はすぐに引き面で一本取りました。「よし! もう一本だ!」と思いましたが、相手に二本取り返されて負けました。僕は悔しくて涙があふれてきました。相手がとても強い人で、はじめから気持ちで負けていたのかもしれない。次の試合からは、強い気持ちで頑張っていきたいです。

女子の個人戦では、北崎遥菜ちゃんがみごと優勝しました。延長戦ばかりでとても厳しい試合でしたがとても頑張っていました。

団体戦では3回戦まで進みましたが大将戦で負けてしまいました。この大会で僕はよい成績を出せませんでしたが、これからもっと稽古を頑張っていきたいと思っています。いつか僕も優勝できるように頑張ります。

宇美町親善バレーボール大会 さくらWingが健闘!!



さくらWing 長戸 彩音

11月23日に宇美町親善小学生バレーボール大会がありました。1年前の自分には、まさかキャプテンとしてこの試合に挑むとは想像も出来ませんでした。チームメイトや保護者の皆様と、朝から会場を準備して自分達の住む町に14ものチームの皆さんを招く事が出来ました。

私は、いつも見慣れた場所でも遠く離れた場所でも、いつも緊張して手に汗をかいてしまいます。チームメイトがレシーブミスをした時も、なかなか声をかける事が出来ず、後で「あの時、声をかけてあげていたら…」とキャプテンとして、気を配れずにいる自分もいて、悔しくなります。このさくらWingのメンバーと試合が出来るのも残すところあとわずかとなりました。私なりにキャプテンとして、チームの皆に何か残せるようにこれからも一球一球大事に、がむしゃらにプレー出来るよう努力していきたいです。

最後になりましたが、宇美町で開催させてもらえる事を指導者、保護者の方々に感謝しています。

各単位団の特徴ある取り組みや大会の結果等を掲載しますので、写真を添えてどしどし投稿してください。

第16回西田治杯サッカー交流大会 原田FCが三位入賞！



原田FC 渡辺 匠郎

11月23・24日の二日間、宇美町総合スポーツ公園において、原田FC主催西田治杯サッカー交流大会を開催しました。故西田治前監督の追悼大会でもありますこの大会も、指導者・保護者・OBの皆さま、スポーツ少年団共催事業のお陰もあり、第16回を迎えることが出来ました。

県内15チームを招待し、全16チームで1日目は予選リーグ、2日目は決勝トーナメント形式で薄ら寒い天気の中、白熱した試合が繰り広げられました。

僕たち原田FCは1日目の予選を1位通過し、2日目の決勝トーナメントでは3位の成績を収めることができました。試合ごとに仲間と話し合い、プレーの修正すべき点を確認しながら、チームで団結し勝ち取った3位入賞は良い思い出となりました。

応援に駆けつけてくださったOBそして関係者の皆さまのお陰で、無事に大会を終えることができました。ありがとうございました。

これからまだまだ自分達に足りないところを練習し、監督・コーチに指導してもらいながら、これからもっとレベルアップできるように練習に励みます。

福岡県サッカー交流大会 宇美SC・原田FC合同チームで参加



宇美ジュニアサッカークラブ

11月3・4日に田川市で開催された福岡県スポーツ少年団サッカー交流大会に参加しました。

この大会に参加して、福岡県の沢山の子ども達とサッカーを通じて交流できた事が、大変良かったと思います。

また、今回は原田フットボールクラブの4名の子ども達と合同チームとして参加しました。初対面のチーム編成でしたが、徐々にチームプレイも出来るようになり、2位リーグ優勝という結果を残せました。プレーでもみんなで声を出し、点を入れれば喜び合いました。休憩中もみんなでご飯を食べ、充実したサッカーのできた2日間でした。

素敵なリーダー紹介 誠心館空手道宇美八幡支部 橋本悠杜君



宇美町スポーツ少年団リーダー会に所属している橋本悠杜君は、誠心館空手道宇美八幡支部で空手を続けています。部活動では宇美東中学校テニス部で3年間頑張ってきました。

福岡県リーダー会にも入会していて、リーダー研修会やジュニアリーダース

クールでは、開閉会式の司会を担当したり、班付リーダーとして参加者を引っ張っています。

昨年の夏休みには、日中スポーツ少年団員交流に参加して、中国の湖北省を7日間訪問しました。

中国の団員にも積極的に話しかけ、交流を深めました。また、バドミントンやバスケのスポーツ交流では、日本団の中心となって国際交流をおこなってくれました。



若杉少年野球連盟会長杯・村田修一杯 宇美ジャイアンツが健闘!!



第25回若杉少年野球連盟会長杯・村田修一杯野球大会が11月4日から開催されました。

この大会は今年引退を決められた村田修一選手から寄贈された優勝カップを争奪する大会です。今年度もこの大会での勝利を目指し取り組み、チームとしての集大成です。

初戦となる2回戦、相手は筑紫丘ピューマーズさん。この大会への思いが強く、緊張状態のままスタートし、守りのミスから先制点を奪われましたが、すぐに追いつき両チームともに一進一退の攻防でした。結果はあと一本が出ず、3対2で負けてしまいました。

勝利を掴むことはできなかったですが、全員が100%の力を出し切り頑張りました。苦楽を共にした仲間と努力を重ねてきたことは、人生の糧になることでしょう。

今大会の悔しさをバネに、より一層練習に励みます。来年は村田修一杯で勝利を重ねられる様、頑張っていきたいと思います。

〈試合結果〉

〈優 勝〉福岡オールスターズ

〈準優勝〉宗像ブルーシャークス

第39回毎日新聞社旗争奪少年野球大会 宇美ジュニアーズ球団



10月20・21・27・28日に、第39回毎日新聞社旗争奪少年野球大会が開催されました。

今年は天気にも恵まれ、県内外から36チームが参加し、連日熱戦が繰り広げられました。宇美ジュニアーズ球団は、1回戦で飯倉少年野球クラブに0対7でコールド勝ち、2回戦は福岡オールスターズに7対4で負けてしまいました。しかし、最後まで諦める事なくプレイする姿にとっても感動しました。

この大会にご支援いただいた皆様、ありがとうございました。

宇美八幡宮奉納柔道大会 宇美町少年柔道教室が準優勝



最後の宇美八幡宮奉納柔道大会

宇美町少年柔道教室 芦苒 輝真

幼稚園の頃から、この宇美八幡宮奉納柔道大会に出場していて、とても思い出のある大会です。大会にかけける意気込みがとても強く、大会に向け一つ一つの練習をこなしてきました。

小学生最後のこの大会は、体操の時からとても緊張していて、一回戦から体が動かなくて自分の柔道ができませんでした。決勝戦まで上がり、前の三人がとられて、中堅と副将がとり、三対二になったその場面で僕の出番がきて、僕が勝てば代表戦になり、優勝できる可能性があったけど負けてしまい、チームは二位になりました。去年まで連覇していて、僕の代で連覇が途切れたのがとても悔しかったです。

でもチームの一人一人が全力を出してこの結果になったので、あまり後悔はしていません。来年は優勝して、優勝旗を宇美道場に取り返して欲しいです。



指導者・母集団研修会 運動遊び講習会を開催

平成30年12月22日(土)に宇美町住民福祉センター体育館と、地域交流センター(町立図書館)2階の多目的ホールで、第2回宇美町スポーツ少年団指導者・母集団研修会がNPO法人ふみの里スポーツクラブの共催事業で開かれました。

大阪青山学院大学健康科学部准教授の村田トオル先生をお招きしての講演会に多数の指導者・母集団の参加がありました。

午前中の親子運動遊び体験会には、30組の親子が参加し、運動遊びの楽しさを満喫するとともに、親子でスポーツ活動を通じてスキンシップの大切さを実感した体験会となりました。また、年少時期に運動遊びをとおして、様々な体の動かし方を体験していくことの大切さを実感されたと思います。

午後は、地域交流センター多目的ホールにおいての講演会で、指導者と母集団約40名が参加されました。幼児や低学年の子どもたちの意欲ややる気を引き出す秘訣などご教授いただき、大変有意義な講習会となりました。

学んだことを単位団で活かそう 宇美町のリーダー中心に運営しています 福岡県リーダー研修会



11月17日と18日に福岡県立少年自然の家“玄海の家”で福岡県スポーツ少年団リーダー研修会が開かれました。

参加者はちょっと少なめの15人でしたが、県のリーダー会(宇美町のリーダーが中心で運営しています。)が企画、運営を行っています。

3月に開催するジュニアリーダースクールをしっかり行うための予行演習も兼ねています。

野外炊飯のカレーライス作りでは、新米のリーダーたちも、意識が芽生えて来たのか、参加者にきちんと指示を出しながら作業を進め、美味しいカレーライスを作ることができました。

九ブロリーダー研究大会 障がい者や幼児にも対応できる ACPを学んできました!



12月15日と16日に熊本県の国立阿蘇青少年交流の家において九州ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会が開かれ、宇美町スポーツ少年団リーダー会からも2名が参加しました。

今回のテーマは「特殊な状況に応じたアクティブチャイルドプログラムの作成」ということで、「障がい児ができるACP」また、「健常者と一緒に行えるACP」です。

中には、視覚障がい者や聴覚障がい者と健常者がともに楽しめるプログラムを作る班もあり、かなり難しい例題もあったのですが、リーダー達は真剣に知恵を出しあっていました。

いろんな種目で女子団員も増えてきているよ! どんどんチャレンジしてみてネ!

第1回宇美町軟式少年野球交流戦 宇美スターズ球団



11月25日(日)に宇美スターズ主催第1回宇美町軟式少年野球交流戦が開かれました。

宇美町の軟式チーム、宇美ジュニアーズ球団・宇美ジャイアンツ・宇美町少年野球教室・スタンダードズの4チームで総当たり戦の交流試合を行いました。

原の前野球場・多目的でレギュラーチームの試合を行い、昭和鉄工では4年生以下の子供たちのチビマッチを行いました。

どのチームもレギュラーチームは白熱の試合で盛り上がり、球場内にはたくさんの歓声と熱気でいっぱいでした。

チビマッチでは微笑ましいプレーもみられ自分たちが主体となって頑張っている下級生の姿は頼もしかったです。



審判には宇美スターズの団員たちも参加し、みんなで一丸となって交流戦も盛り上げることができたと思います。そして試合後はみんなで一緒にスूपを。スポーツをしたあとの子どもたちは美味しい、美味しいとみんな満面の笑顔で完食してくれました。一緒に野球をしてみんなで食べるからまた美味しい。最高の笑顔でした。

見学に来られた保護者からは、「交流試合を通して親も子どもも楽しめました。こんな機会を作って頂いてありがとうございました」「子どもたちもすごく楽しそうに喜んでいました」「同じ学校にいて、あの子も野球していたんだ。同じ宇美町で一緒に野球の試合ができて良かった」とうれしい声もいただきました。

宇美町スポーツ少年団OB 中島卓也選手が出前授業



ひばりが丘チェリオ、宇美スターズ球団出身で、プロ野球・北海道日本ハムファイターズの中島卓也選手が、12月17日(月)、ニッポンハムグループの出前授業で16年ぶりに母校の井野小学校を訪れ、「食とスポーツ」をテーマに特別授業をしました。

授業を受けた5・6年生約100人は、憧れの先輩と平均台やフラフープなどを使った運動をしながら交流しました。運動後の食育の授業では、バランスのとれた食事の大切さを学び、夢のような時間を楽しみました。子どもたちからこれからの目標を問われた中島選手は、「リーグ優勝と日本一、10年後も現役を続けられるようにがんばり、その先には指導者になりたい。僕でもプロ野球選手になった。みんなも夢に向かってがんばってほしい。」と笑顔で後輩にエールを送りました。

宇美町から3人目のプロ野球選手 宇美ジュニアーズ球団に入団報告 ヤクルトスワローズ松本友選手



2018ドラフト会議でヤクルトスワローズ育成枠2位指名された、松本友さんが、小学生時代を過ごした宇美ジュニアーズ球団を訪れ、入団報告を行いました。

松本さんは、宇美ジュニアーズ球団から宇美スターズ球団を経て、東福岡高校、明治学院大学へと進学されました。大学時代にはリーグで首位

打者を獲得するなど活躍されました。その後、プロへの道をあきらめずに、独立リーグの福井ミラクルエレファントスに入団し活躍を続けました。

宇美町からは、ヤクルトの角選手、日ハムの中島選手に続く3人目のプロ野球選手の誕生です。目標は阪神の鳥谷選手で、NPBで鉄人を目指して頑張っています。皆さん応援よろしくお願いします。

宇美町スポーツ少年団では13種目27単位団で約780人の団員と約180人の登録指導者が活動しています。